



国体マスコットキャラクターそばっち  
【ライフル射撃(A・P・B・P)】

市大会スローガン  
きそえ つどえ かがやけ 農と輝の大地で

希望郷いわて国体市実行委員会では、ホームページ(<http://www.hachimantai-kokutai.jp/>)やfacebookで情報を配信中！  
右のQRコードを読み取ると、直接ホームページにアクセスできます。



## ライフル競技のリハーサル大会開催

希望郷いわて国体の本市開催競技の1つであるライフル射撃競技のリハーサル大会が、10月10日(土)から12日(月)までの3日間開催されます。

無料ふるまいも行いますので、是非会場に足を運んでいただき、市民の皆さんの応援で大会を盛り上げましょう！

■会場 ▶50㍍ライフル=田山射撃場▶10㍍エア・ライフル(A・R)、エア・ピストル(A・P)=旧田山中学校特設会場▶チーム・ライフル(B・R)、チーム・ピストル(B・P)=田山小学校体育館

## ～46年前～昭和45年岩手国体写真展

希望郷いわて国体市実行委員会では、昭和45年に開催された岩手国体の写真展を開催します。

写真展では、競技に関わる写真や当時の旧町村の広報記事を展示します。当時の様子を知ることができる機会ですので、ぜひご覧ください。

■期間 10月5日(月)から10月16日(金)まで  
■場所 市役所結のひろば

## 国体クリーンアップ運動、着々と

9月12日、株式会社ニュートンの従業員とその家族の皆さんが、国道282号西根バイパスを清掃しました。



ごみ拾いをする参加者の皆さん

毎年、地域貢献活動の一環として行っている清掃活動を、今回は国体クリーンアップ運動と併せて行いました。

参加者約60人が、きれいな街で国体関係者を迎えようと、道路脇のごみ拾いに汗を流しました。

市国体サポーターズ応募者数  
(平成27年9月18日現在)

皆さんの応募  
お待ちしております



冬季大会



本大会



土の家を背景に参加者と集合写真



作業終了後はみんなで食事

9月7日から11日まで、ピネムの森(松尾寄木地内)で「アースバックハウス(土で作る家)建築ワークショップ」を開催しました。  
ワークショップには、全国各地から多種多様な職業の総勢15人が参加し、寝食を共にしながら、技術を習得。大自然の中で暮らしを共にすることで、参加者もスタッフも日を増して打ち解けあい、約一週間で家族のようになりました。  
現在リノベーションを進めているこの場合は、訪れる人にとって、もう一つのふるさとのような温かさや癒やし、新しい未来へのきっかけとなるように、工夫しながら、思いを込めて作業

を進めています。今年は、上棟までを目指し、10月中旬ごろに一般向けのワークショップを開催予定です。  
今回のワークショップは、地域の皆さんから、身近にある良質な土の場所を伺ったり、材料提供や工事をお願いしたりしながら、延べ100人以上の方々を支えられ、開催できました。ご協力ありがとうございました。今後も、八幡平市の魅力とともに、持続可能な未来の発信基地の一つとして活動を続けていきますので、どうぞよろしくお願ひします。

## 地域おこし協力隊だより (19)

今月の担当：松本篤英

## 「認知症介護家族のつどい」を開催中

「八幡平市認知症の人と家族の会(伊藤實世話人)」と市地域包括支援センターでは、認知症の方を介護している(介護していた)ご家族が、互いに悩みを相談し、情報交換ができる場として、「家族のつどい」を開催しています。

つどいでは、傾聴(※)パートナーが進行を務めますので、自分の中にため込んでいた気持ちや思いをすっきりとお話しすることができま

す。27年度は、西根・松尾・安代の各地区で、月1回開催して



り、8月までに、延べ34人に参加いただきました。参加者の感想を一部ご紹介します。  
・少人数で、身近なことを話し合えて良かった。  
・皆さんの話を聞いて、同じようなことで苦

しみを感じたり、悩んだりする人がたくさんいるんだと、自分へのエールになった。  
・他の参加者に実態を隠さず話したことで、応援の言葉をもらい、温かく接してもらえて、とても気持ちが楽になった。  
つどいで話した内容は、個人を特定できる形で決して他言しないことと決めてありますので、ごなたも安心して参加いただけます。  
「家族のつどい」の日程などについては、広報などで、随時お知らせします。「認知症の家族の介護に悩んでいる」「同じような悩みを抱えている仲間がほしい」という人は、ぜひご参加ください。  
※傾聴……良好な人間関係、信頼関係をつくるため、思いやりと温かい心で相手の話を一生懸命聴くこと。話し手のペースに合わせて、話したことを否定したり、非難したりせずに受容的な態度で聴くことで、話し手は、普段抱えている悩みや気持ちを安心して話すことができます。



## ささえあいの輪

地域福祉課福祉総務係 ☎・内線1115

## 生活の困りごとは

### 民生・児童委員へご相談ください

#### ●民生・児童委員とは

民生委員・児童委員(以下、民生・児童委員)は、「民生委員法」と「児童福祉法」に基づいて、厚生労働大臣から委嘱され、法律に規定された内容を踏まえて、地域全体に関わる福祉の増進のために活動しています。現在、市では、民生・児童委員99人、主任児童委員7人が、担当地区で活動しています。

#### ●民生・児童委員の役割をご存じですか

民生・児童委員は、福祉サービスを必要とする人と行政や福祉機関をつなげるパイプ役を担っています。お年寄り、心身に障がいのある人、育児や子どもの問題を抱える人、生活困窮世帯など生活に支援が必要な人の相談に応じ、見守り・訪



問活動などを行っています。

ただし、民生・児童委員は、一般の人から選ばれる福祉のボランティアであり、専門職ではありません。また、不公平となるような個人的な依頼には応じられませんので、ご理解をお願いします。

#### ●相談内容の守秘義務について

生活の困りごとなど、民生・児童委員への相談内容は、法令により守秘義務が定められておりますので、安心してご相談ください。

自分の地区の民生・児童委員について確認したいなど詳しくは、市役所地域福祉課福祉総務係(☎・内線1115)まで。